

ワクチン名		0歳	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳	1歳1か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳
B型肝炎	定期			①	②																						
ロタウイルス	定期(1価)			①	②																						
	定期(5価)			①	②	③																					
肺炎球菌	定期			①	②	③								④													
五種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)	定期			①	②	③								④												①	
BCG	定期						①																				
MR (麻しん風しん混合)	定期																										
水痘	定期																										
日本脳炎	定期																										
おたふくかぜ	任意																										
インフルエンザ	任意																										
HPV	定期																										

0歳のうちに3回接種が必要。3回目は2回目から4~5か月の間隔をあけて受けます。

ロタウイルスワクチンには1価ワクチンと5価ワクチンがあり、ワクチンの種類によって接種回数が変わります。

ロタウイルス・肺炎球菌・五種混合の必要接種回数を早期に完了するには、同時接種で受けることが重要です。

5歳になるまでは定期接種の対象ですが、早めに受けましょう。

★二種混合 (DT) ★
11歳で追加接種 (接種対象11~12歳)

1歳の誕生日がきたら同時接種で受けましょう。肺炎球菌・五種混合・MR・水痘・おたふくかぜの5本を同時接種で受けることも出来ます。当院では1歳の予防接種時に弱視スクリーニング検査が受けられます。

1回目から6~12か月経過後に2回目を接種します。

9歳で追加接種 (対象年齢9~12歳)

毎年10月~12月頃に接種しましょう。

定期⇒定められた期間内で受ける場合は原則として無料。(公費負担) 任意⇒多くは有料(自己負担)で自治体によっては公費助成があります。

⇒定期の予防接種の対象年齢 ⇒任意接種の接種できる年齢 ⇔ ⇒おすすめの接種時期(数字は接種回数)

⇒同時接種：同時に複数のワクチンを接種することができます。安全性は単独で接種した場合と変わりません。

※当院では1歳のワクチン接種時に弱視スクリーニング検査 (スポットビジョン) を受けることができます。